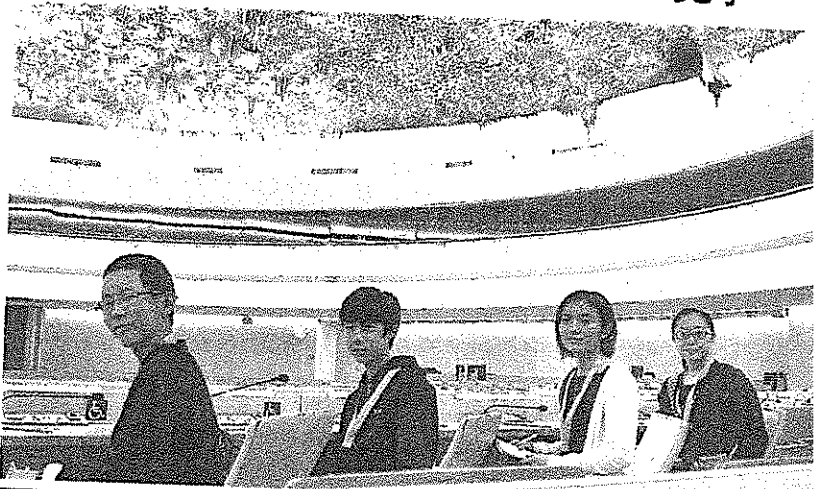


国際都市に関心一層

スイス訪問の 県内中学生 国連などを見学



科学の力で、
岩手の明日をつくる。

JAPAN ILC 2030

【スイス・ジュネーブで
報道部・本波勉】「JAP
AN ILC 2030」
プロジェクト(岩手日報社)
のILCクラブ2期生の中
学生4人は7月31日(現地
時間)、スイス・ジュネー

国連欧州本部で人権理事会
の会議室を視察する(左か
ら)大坂下侑さん、佐藤愛
斗さん、菅原桜さん、平松
和佳奈さん

~~~~~  
プ市で国連欧州本部などを  
視察し、200以上の国際  
機関がひしめく国際都市に  
理解を深めた。

2期生は大坂下侑さん  
(奥州・東水沢3年)、菅  
原桜さん(一関・大東3  
年)、佐藤愛斗さん(盛岡  
・土淵2年)、平松和佳奈さ  
ん(釜石2年)の4人。好

天の下、小高い丘にある旧  
市街地でサンピエール大聖  
堂や宗教改革記念碑などの  
名所を巡り、国連欧州本部  
に移動。国際労働機関(I  
LO)や世界保健機関(W  
HO)など多数の機関が入  
る同本部の役割を学び、世  
界平和や人権への認識を新  
たにした。

4人は歴史的、芸術的な  
建造物に感心しきり。佐藤  
さんは「ニュースで見たこ  
とがあるが、想像以上に広  
く、貴重な体験をできた」  
と関心を高めた。

1、2両日(同)は欧州  
合同原子核研究所(CER  
N IIセルン)を視察し、世  
界最先端の科学を学ぶ。